

2学期を振り返って

11月が慌ただしく、駆け足で過ぎていきました。第1週の教育ウィークの期間中、4日間の授業参観を実施し、保護者の皆様に、生徒のいきいきとした活動の様子を見ていただくことができました。お忙しい中、ご来校いただきありがとうございます。

12月に入り日没の時刻は、16時37分となっています。部活動に参加した生徒は、18時30分の完全下校の時刻には、薄暗い中での下校となり、交通事故等が懸念されます。学校でも折に触れて指導していきますが、ご家庭におかれても、交通安全についてお話をさせていただけると幸いです。

さて、今学期を総括すると、生徒たちは日々の授業を大切にしておちついて学習に取り組み、一定の定着を図ることができたと思っていますが、今後は不十分であった点に目を向け、令和7年度の0学期というべき3学期に向けて一層の定着を図るため指導を充実させていきます。また、部活動においては、新チームになってからも、目覚ましい成績を収める状況が続いております。次年度に向けて、冬季の練習を大切に、弱点克服から更なる高みを目指してほしいと思っています。

1月の能登半島地震、9月の奥能登豪雨など、令和6年度は、忘れることのできない1年となりました。とりわけ、部活動に対しては、励ましの言葉やお見舞金を頂くなど物心両面から能登地区の生徒たちを支えてくださった全国各地の方々の優しさ、温かさ、思いやりの心を実感せずにはいられない年となりました。「艱難汝を玉にす」（かんなんなんじたまにす）の諺のとおり、苦難を乗り越えた者だからこそ気付くことができる人として、生徒たちには心の成長につなげてほしいと願っています。



中庭の葉を落とした木々

閑話休題にならないのですが…



11月28日（木）、いつものように12時過ぎに検食（生徒が給食を食べる前のいわゆる“毒見”）をしました。いかのメンチカツ。一口食べるといかに風味とソースが相まって美味しくいただきました。「いか」なのか「ひき肉」なのかはさておき、「ひき肉」のことを「ミンチ」と呼び、それが和製英語的に「メンチ」へと変化したと思っています。しかし、実際には、ミンチより前にメンチカツという料理が生まれていることを知り驚きました。明治28年創業の洋食店の初代店主は、“ポークカツのひき肉バージョン”を考案し、外国人にもわかりやすい料理名をつけたいと考えました。店主は、外国人のお客さんに「ひき肉」の英語名を質問します。その際、英語で「ひき肉」を意味する「Minced meat（ミンスミート）」を「メンチミート」と聞き間違えたため誕生したというのです。その後「メンチカツ」が全国へ広がり、「ひき肉」は「メンチ」と呼ばれるようになります。しかし昭和5年に発行された「モダン辞典」が、「ひき肉」を本来の発音に近い「ミンチ」と定義したため、その後「ひき肉」は「ミンチ」と呼ばれることになったということです。（※諸説あるようです。）

些細な学びではありませんでしたが、当たり前にもこの歳になっても気付かされることもあること、また、思い込みや決めつけることが如何に不正確な知識につながるかを実感しました。少し前に、クリティカルシンキング（critical thinking）という言葉が教育現場で飛び交っていました。生徒たちが「本当かな？」というある意味批判的に思考することが、物事を深く追究していくときには大切だからです。生徒たちには、自らの学びに対する主体性をもち、場面によっては情報を鵜呑みにせず深く考え、持ち前の柔軟な思考で学び続けてほしいと改めて思いました。

栄光の足跡

○全能登新人大会（能登地区中学校体育連盟関係）

※ 全競技の結果は、本校のホームページに掲載します。

○家族川柳作品コンクール

優秀賞 岡田 凌和 坂下修汰郎 仙崎 煌大 石野 虹太 芳網 一稀 西 陽花

○羽咋市ファミリーふれあい短歌作品コンクール

優秀賞 梅川 紗奈 出村 大悟 山田 隼 酒井 悠志 野川 遙斗 保志場琉翔
杉村 結那 永原こはね

○中部日本個人重奏コンテスト石川県大会

金賞県代表 本多 愛奈

○菅打楽器ソロコンテスト石川県大会

金賞県代表 本多 愛奈 金賞 吉田 心

○石川県小中高生短歌大会

佳作 山田 めい

○石川県読書感想文コンクール

優良賞 芳網 一稀

○石川県「家庭の日川柳コンクール」

佳作 岩本 真悠

○加能作次郎文学賞

文学賞 中村 瑠花 佳作 芳網 一稀

○羽咋郡市弓道選手権大会

総合1位 鵜垣 雅行

中学生男子1位 鵜垣 雅行 2位 岡崎 文流 3位 北出 岳朋

中学生女子2位 中條 那砂 3位 中山日代里

○能登地区中学校選抜バレーボール大会

2位 岡田 凌和 室井 隆希 本吉慎之介 畑 響太 今江 響弥 幸田 蓮大
葉佐進次郎 東 一心 阿曾 颯斗 岩本 嘉暢 江下 亮雅 サブコタオーシャン

3位 勝山 美来 木村 渚 池田 真桜 永野 里和 西野 朋恵 山口 美桜

大塚 麻矢 石崎 乃愛 梅田 恵唯 忠貞 心夏 南 伶依

○石川県児童・生徒科学作品コンクール

優良賞 安中 詩恵

○第38回中学生学校給食献立コンクール

努力賞 小曾宇谷はる

○全国中学生人権作文コンテスト石川県大会及び七尾人権擁護委員協議会審査会

支局長賞・協議会長賞 盛田 彩心 中山日代里

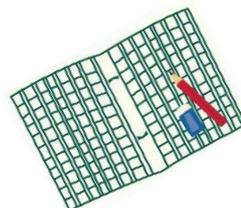
七尾協議会奨励賞 新屋 仁都 前田 実桜 東井 幹太

○石川県弓道選手権大会

男子中学生の部1位 鵜垣 雅行

○TOP OF THE DANCE

5位 野口陽菜乃



学校内外の行事から

★市小中合同音楽会（11/15）

合唱コンクールの2年生課題曲「時の旅人」を、井上晃希さんの指揮、木村 渚さんの伴奏による全員合唱としてコスモアイル羽咋大ホールで披露しました。全員が心をつなげた歌声は、会場の小学生や保護者の方々に感動を与えたものと思います。後半には、羽咋中・邑知中吹奏楽部による合同演奏を行いました。両校の部員が、力を合わせて素敵な演奏を聴かせてくれました。



充実した冬休みに向けて

2学期の終業式が近づくと、各学年で学年集会が実施され「冬休みの生徒心得」の内容を確認します。病気やけがのない充実した2週間にしてほしいと願っています。保護者の皆様には、通知表と共にお渡しますので、生徒とともに家庭で話題にしていただくと幸いです。

12月27日（金）～1月3日（金）の期間の緊急な連絡は、22-1135までお電話をしていただければ、担当者に転送されます。

皆様、よいお年をお迎えください。

編集後記

「靴ひもの結び方を隣の人に教えてください」ある講演会で、私は結ぶ人、ペアの人は、結び方を教える人という役割分担で行ったコーチング模擬練習の場面▼「まず、靴ひもをそれぞれ手に持ち、交差して…」ペアの人の四苦八苦の姿が今も目に浮かびます。その後、講師の先生は、「この会場には靴ひもを結べない人はいないのでは」と▼コーチングとは、観察→質問→傾聴→承認→委譲というように、相手の意思決定の割合を大きくしていくことが大切とのこと。「よい指導者はよい質問をする」の言葉どおり、まず「君はどのくらい結び方を知っているの？」と質問できる指導者になりたいと思いました。（宮下）